

部署紹介：外来

外来看護師は現在、外来課長(1名)看護師2名が所属しています。男性2名の多少特異な外来看護です。主な業務は外来患者さん円滑な診察が行えるよう環境調整や診察の援助。外来患者さんを含め入院患者さんの血液検査等の管理。当院の外来診療時間は午前中が中心で午後からは主に訪問看護へ行きます。地域で生活を送られている患者さんが安全で安心できる診察と訪問看護を通して社会生活のサポートを行っていききたいと思います。



私たちが外来看護師です

節分メニュー

2月3日は節分の日でした。豆まきや恵方巻きを食べた方もいらっしゃると思います。当院では、節分メニューに「いわしのおろし煮」を提供しました。患者さんが食べやすいメニューを考え、行事食を味わっていただきました。

いわしを食べる習慣があるのは西日本地域のもので、すずき(ひいらぎ)の枝に、いわしの頭をさして玄関に飾る風習が由来で、硬くて触ると痛いすずきの葉、いわしを焼いた時の煙とにおいて鬼を追い払うという魔よけを意味しています。鬼を追い払い、1年の無病息災を願いました。



いわしのおろし煮

どんど焼き

1月14日(月)当院では毎年の恒例行事としてどんど焼きを行いました。少し寒かったですが、天気にも恵まれ予定通り行う事が出来ました。どんど焼きはお正月に病院玄関等に使用した門松や注連縄飾り、神棚飾り、患者さんの習字や絵画等を燃やす事で、1年間の無病息災を願い毎年恒例の行事としています。

防府病院では門松や注連縄、神棚飾りの材料を職員が調達し作製していますが、注連縄飾りは作業療法プログラム等として患者さんにも作っていただきデイケアの利用者さんには家で飾って頂きました。門松をスタッフが作成している時には来院されたお客様から「良い門松ですね」といった声も掛けて頂きました。

どんど焼きと院長



編集後記



インフルエンザの流行もそろそろ最盛期を迎えそうです。ワクチンを打つだけでなく、日頃の手洗い、うがいを十分にして感染予防に努めることが大切です。

今年の冬は、局所的に冷え込んで、気温があがったり下がったりしています。気温の変化が激しいと体調が崩れやすいので、体調管理には十分お気を付け下さい。寒い日々が続きますがご自愛ください。

お知らせ：4月より精神保健ボランティアを再開いたします。
興味のある方は(0835-22-0759)まで連絡をお願いします。